

交流深めた2日間～乙女小6年生との合同修学旅行～

白旗校便り

白旗小学校便り
R8.7.1号
発行者
校長 宮川

6月18日(木)と19日(金)、今年も、長崎平和記念公園とハウステンボスを中心に修学旅行に行ってきました。今年度は、本校6年生が8名と少ないことから、同じく10名と少人数の乙女小学校さんとの初の合同修学旅行でした。出発時は雨が激しく降りましたが、乗車後はすぐに乙女小の児童とも交流が始まり、島原へのフェリーの中では同じテーブルで談笑する様子も見られました。旅行中は、別行動が多かったのですが、平和講話や、食事の際は一緒にになり、お互い、他校の学ぶ姿や協力する姿から、よい刺激を受けたようです。一緒に写真を撮ったり、自由時間に遊んだりと仲良く交流する姿も見られ、微笑ましく思いました。卒業後、同じ甲佐中学校へ進む児童も多いと思いますので、とてもよい交流の機会となったと感じた二日間でした。



文化庁による「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」として、和太鼓グループ「彩々」の皆様に、和太鼓の演奏をしていただき、若い男性による迫力ある演奏で、児童も先生達も圧倒されました。メンバーの中には、心臓に重い障害をもたれている方もおられ、障害を乗り越えて太鼓にのりこめてきた思いも話されました。児童も心を打たれたようです。後半は、6年生による太鼓も披露され、多くの拍手を浴びていました。左は当日の様子です。

本物の「迫力」を体験！
太鼓鑑賞会

5年生「水俣に学ぶ肥後っこ教室」と「集団宿泊教室」を行いました

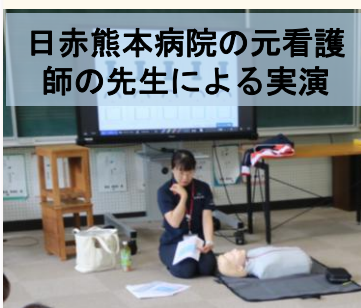
熊本県の全ての5年生が水俣で行う現地学習「水俣に学ぶ肥後っこ教室」を行いました。事前学習もしっかり積んでおり、真剣な表情で、公害の歴史や、それによって生まれた差別、きれいな海と環境都市として再生した水俣の人々の努力を学び、考えることが出来たようです。あしきた青少年の家では、マリン活動やローラーリージュも楽しめ、充実した二日間となりました。



命を守る、救急救命講習を実施

本校では、今年度の職員の校内研修の中に「救急救命講習」を位置付け、全職員が参加し、心肺蘇生やAEDの使い方について実践をとおして学びました。これからプールの授業も増え、水の事故やアレルギーによるアナフィラキシーショックの発症等にも備えを万全にしたいとの思いで開催しました。日赤熊本病院の指導者の先生に、様々な状況への対応を教えていただき、子どもの命を預かる者として、身の引き締まる思いでした。

日赤熊本病院の元看護師の先生による実演



ダミー人形を使って実践練習



7月の予定です



- 7/2 (木) 委員会活動、愛校の日
- 7/3 (金) 授業参観・親子講演会・懇談会
- 7/7 (火) いのちの日の集会
- 7/9 (木) 上益城教育事務所ミニ訪問
- 7/10 (金) チェンジチャレンジSNS
- 7/13 (月) 5時間授業(14:35一斉下校)
- 7/14 (火) 5時間授業(14:35一斉下校)
- 7/15 (水) 5時間授業(14:35一斉下校)
- 7/16 (木) 5時間授業(14:35一斉下校)
- 7/17 (金) 終業式・大掃除・地区児童会

※毎月10日はチェンジチャレンジSNSデー